Panasonic®

取扱説明書

保管用

エバーライトモールライト（屋外用）

品　番	適合ランプ	器具組込時のランプ光色	適合ポール
YEV42871 YEV42873 YEV42875	エバーライト140 （白色）	昼白色タイプ	・エバーライトモールライト用ポール（4.5m） ・トクポール（モールライト用）・テーパーポール 4.5m　φ76タイプ （ミディアムグレーメタリック） 環境配慮型溶融亜鉛メッキタイプ
YEV42872 YEV42874 YEV42876	エバーライト140 （電球色）	温白色タイプ	
YEV41871 YEV41873 YEV41875	エバーライト50 （白色）	昼白色タイプ	・エバーライトモールライト用ポール（3.5m／4.5m） ・トクポール（モールライト用）・テーパーポール 3.5m／4.5m　φ76タイプ （ミディアムグレーメタリック） 環境配慮型溶融亜鉛メッキタイプ
YEV41872 YEV41874 YEV41876	エバーライト50 （電球色）	温白色タイプ	

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。 施工は必ず工事店に依頼してください。

施　工　説　明　工事店様へ、施工完了後お客様へ操作方法を説明したうえで、この説明書を必ずお渡しください。

安全に関するご注意

⚠ 警　告

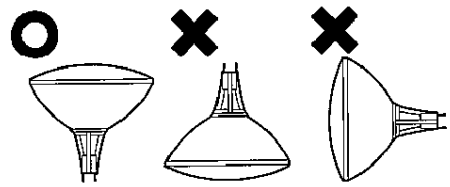
●施工は取扱説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、発火・感電・落下・ポール転倒の原因となります。

●接地工事（D種接地工事）を確実に行う。接続に不備があると
感電の原因となります。【電気設備技術基準】

●器具の改造は、絶対に行ない。
発火・感電・落下・ポール折れの原因となります。

●振動や衝撃の多い場所（橋や高架上等）、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地域では使用しない。
発火・感電・落下・ポール折れの原因となります。

●防雨形上向き専用器具です。横向き・吊下げ取付けには使用しない。
落下・感電・発火の原因となります。



●ポールは必ず専用のものと組合せて使用する。

●グローブに衝撃を加わえない。グローブ落下の原因となります。

●かけやひび割れの発生しているグローブは使用しない。
グローブ落下の原因となります。

●浴室、温水プール等の湿度の高い場所では使用しない。
絶縁不良による感電および腐食による器具落下の原因となります。

●口出線との接続は、スリーブ等により確実に行い、自己融着テープを巻いてから、絶縁テープを巻いて
仕上げ、十分に絶縁・防水処理をする。
接続に不備があると感電の原因となります。

⚠ 注　意

●この器具は一般屋外用（防雨型）です。それ以外の場所では、使用できません。
発火・感電・落下の原因となります。

●６０m／ｓ仕様です。これ以上の風速の影響を受ける場所では、使用しないでください。
器具落下・ポール転倒の原因となります。

●表示された電源電圧（定格電圧±６%）以外の電源で使用しないでください。
感電・発火の原因となります。

●ポールに、はしごをかけての施工や、バケット車の使用できないような狭い場所では使用しないでください。
ポールのキズつき、傾き、けがの原因となります。

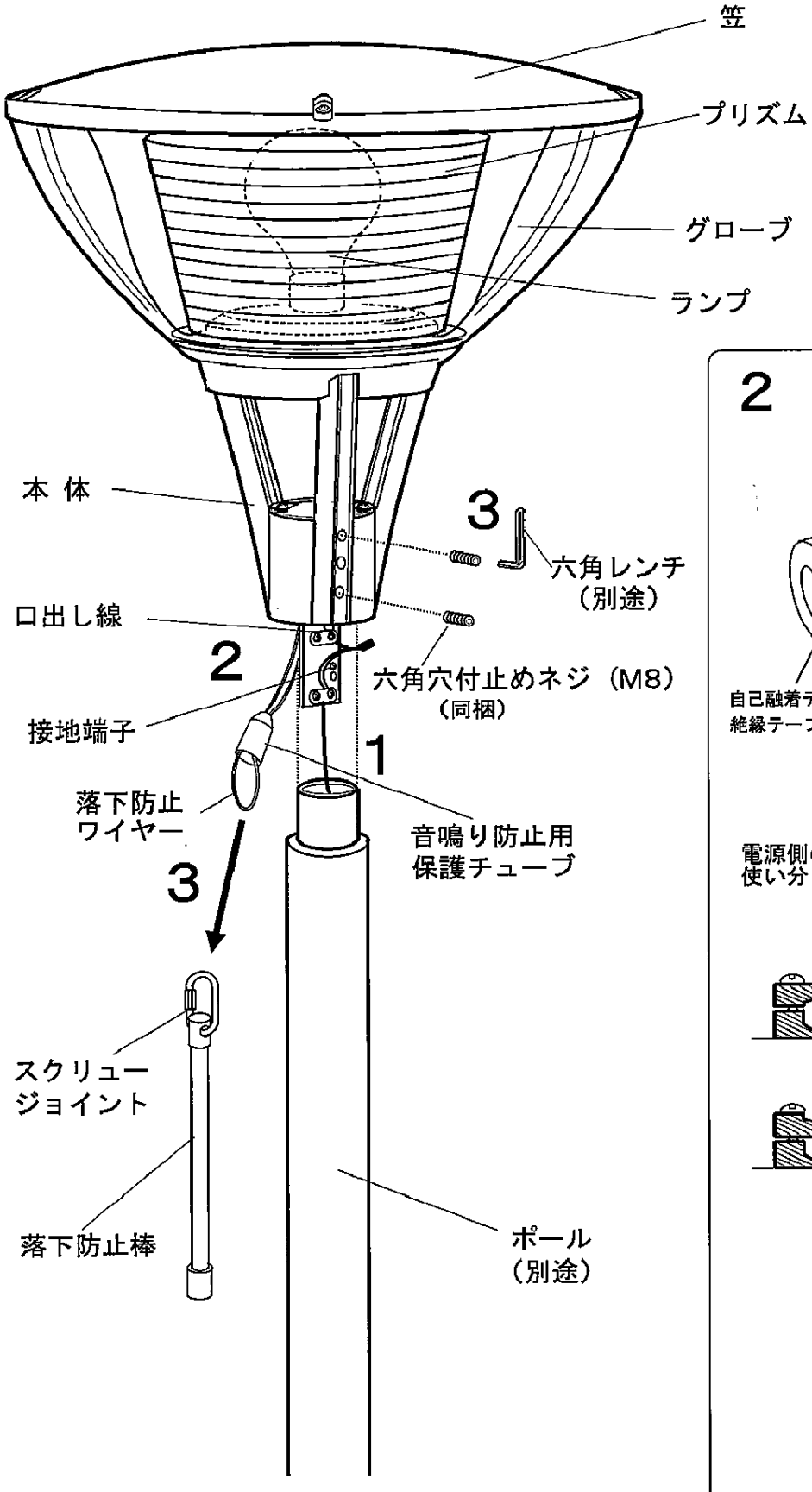
●周囲温度３５℃以上での使用はしないでください。又、施工時の一時的な点灯確認以外は日中点灯はしないでください。
発火及びランプ・ユニットの短寿命・破損の原因となります。

●周囲温度－１０℃以下での使用はお奨めできません。明るさが得られない場合があります。

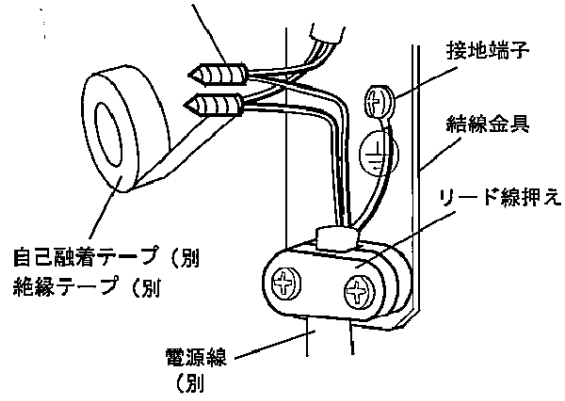
●始動時に突入電流（インラッシュ電流）が発生しますので、弊社製配線器具に接続できる灯具台数は、
承認図又は施工手順の２を参照してください。発火の原因となります。

各部のなまえと取付けかた

※図はYEV42871で説明しています。



2



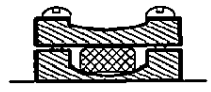
電源側のリード線押えは電線の種類によって使い分けて下さい。

リード線押え（電源側）の使いかた

◎丸型ケーブルの場合

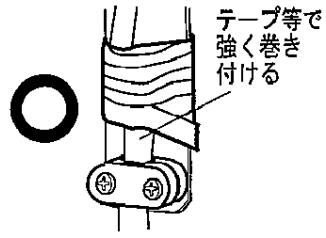
（梱包時は丸型ケーブル止めの状態になっています。）

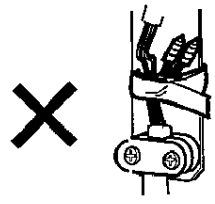
外径（φ９．６㎜～φ



◎平型ケーブルの場合

外径（６．２㎜×９．４㎜～７㎜×





圧着スリーブ等で結線後
テーピングで十分に絶縁処理したのち
線のかみ込み防止のため、余った線を
結線金具にテープ等で固定してください。

⚠ 警告

施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。
不備があると落下・感電・火災の原因となります。

1 ポールに電源線・アース線を通す。

・電源線、アース線をポールに通してください。
・電線は３芯ケーブル（φ2.0　3.5mm²以下）をご使用ください。

2 口出し線に電源線・アース線を結線する

接続台数に制限があります。下表を参照し
必ず接続台数以下でご使用ください。

・接地端子（圧着端子付）を使用してD種（第３種）接地工事を行ってください。

接地が不完全な場合、感電の原因となります。

・電源線・アース線はケーブルのシース部をリード線押えでしっかりと固定してください。
・ケーブルの押え量はケーブル外径の・程度としてください。

押え込みすぎると絶縁破壊による感電の原因となります。

・口出線との接続は、スリーブ等により確実に行い、自己融着テープを巻いてから、絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をしてください。また、線のかみ込み防止のため、余った線を結線金具にテープ等で固定してください。

不備がありますと感電の原因となります。

・始動時に突入電流（インラッシュ電流）が発生しますので、弊社製配線器具に接続できる灯具台数は下表を参照してください。

弊社製配線器具 ＼ 入力電圧 W数	AC100V		AC200V		AC242V		感度電流
	50W	140W	50W	140W	50W	140W	
１５Ａフルカラースイッチ	16台	9台	20台	7台	16台	6台	——
２０Ａフルパワーリモコンリレー	16台	9台	34台	19台	40台	21台	——
Ｔ／Ｕ付６Ａリレーユニット	6台	4台	14台	8台	16台	9台	——
２０Ａリモコンブレーカ ＣＬ型	14台	7台	28台	15台	32台	17台	——
２０Ａカンタッチブレーカ	14台	7台	28台	15台	32台	17台	——
２０Ａコンパクトブレーカ	14台	7台	16台	6台	——	——	——
２０ＡＨＡブレーカ	14台	7台	28台	15台	——	——	——
２０Ａリモコン漏電ブレーカ ＣＬＥ	14台	7台	28台	15台	——	——	１５mA／３０mA
２０Ａカンタッチブレーカ ＢＫＦＥ	14台	7台	28台	15台	——	——	30mA
２０Ａコンパクト漏電ブレーカ	14台	7台	16台	6台	——	——	30mA
２０Ａ小型漏電ブレーカ	14台	7台	28台	15台	——	——	30mA

接続に不備がありますと感電・火災の原因となります。

3 本体をポールに取付ける

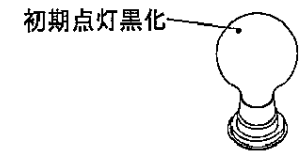
・音鳴り防止用保護チューブを落下防止ワイヤーに通してから落下防止ワイヤーと落下防止棒をスクリュージョイントで確実に接続してください。
接続に不備がありますと落下の原因となります。
・電源線、落下防止棒をポール内に挿入してください。
・本体をポールに差し込んでください。

確実に差し込まないと、落下の原因となります。

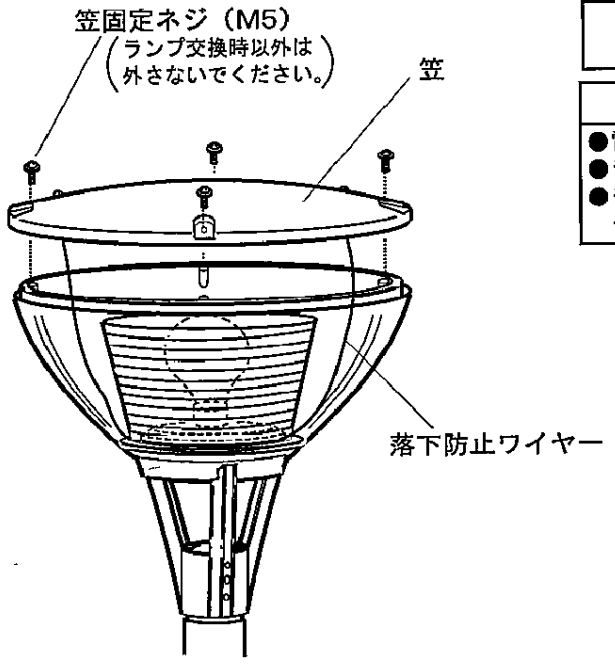
・六角穴付止めネジ（２ヶ所）を六角レンチ（別途）で均等に締付けてください。 推奨締付トルク（Ｍ８：１５Ｎ・ｍ）

線のかみ込みにご注意ください。
漏電や感電の原因となります。
締付けが不十分ですと、落下の原因となります。

■初期点灯黒化について
点灯初期に発生する現象です。
管内の水銀がバルブ上部に付着することによって起こります。
点灯中は、温度の上昇によって水銀が蒸発し、黒化は消えます。
点灯後、再度黒化が発生することがありますが、点灯を続けることで黒化は減少します。
この現象は、ランプの寿命や特性には影響ありません。



ランプ交換時の笠の外し方



⚠ 警告

ランプの脱着及び取扱い時は、落下・衝撃などによる破損に備え、安全のため眼鏡などを使用し目の保護を行う。

⚠ 注意

●電気工事店などの専門家以外は、笠を開けないでください。
●ランプの取付け、取外し時は必ず電源を切って作業してください。
●ランプに衝撃を加えないでください。
ランプが破裂し、ガラスが飛散する可能性があります。

1 灯具から笠を外す

1、笠固定ネジ（４ヶ所）をゆるめてください。
2、笠をまっすぐ持ち上げてはずしてください。

注）笠を外す際は、笠が落下しない様に注意して作業を行ってください。

不備がありますと落下の原因となります。

2 ランプ交換終了後、灯具に笠を取付ける

1、笠をまっすぐおろして、器具のネジ部と笠のネジ穴を合わせてください。
2、笠固定ネジ（４ヶ所）を締め付けてください。
落下防止ワイヤーをグローブからはみ出ないように笠を取付けてください。
推奨締付トルク（Ｍ５：２．１Ｎ・ｍ）

不備がありますと落下の原因となります。

ランプ交換は、ランプの取扱説明書に従って、作業を行ってください。

使用上のご注意

他システムとの相互干渉について

●入退室管理システムなどに用いられているRFID機器の近傍では、RFID機器が動作しにくくなる場合があります。
目安として器具から4m以上離れるよう設置ください。

●車載用キーレスエントリーシステムの近傍ではドアの開閉など、動作しにくくなる場合があります。
目安として器具は車のドアから2m以上離れるよう設置ください。

●電力線搬送通信PLCの通信用電力線近傍では、通信速度低下など通信に影響を及ぼす場合があります。

●テレビ用電波の弱い地域では、テレビアンテナの近傍は避けてください。テレビにノイズが発生する場合があります。
目安としてアンテナから2m以上離れるよう設置ください。

取　扱　説　明　　**お客様へ、この説明書は必ず保管してください。**

安全に関するご注意

より安全にお使いいただく為に
前ページもお読みください

下記事項をお読みになり正しくお使いください。誤った使い方をされると落下の原因になります。

⚠ 警　告

●器具の改造および、構成部品の交換をしない。感電、発火の原因となります。

●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
感電・火災の原因となります。

●グローブに衝撃を加わえない。グローブ落下の原因となります。

●かけやひび割れの発生しているパネルは使用しない。

⚠ 注　意

●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行ってください。感電・やけどの原因となります。

●照明器具には寿命があります。設置場所により環境ストレスはことなります。ご使用期間が１５年に満たなくても
発錆があればすぐに点検・交換をしてください。また、設置して１５※年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は
進行しています。点検・交換をしてください。 ※使用条件は周囲温度３０℃、１日１２時間点灯です。

●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。

●１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

保証について

１：保証について・・・・・・・・・・・・	この商品の保証期間は１年間です。エバーライトユニットは３年間です。 但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
２：保証書について・・・・・・・・・・・	保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
３：補修性能部品（電気部品）について・・	弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、 ６年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れについて

⚠ 注意

・必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。
・器具の蓋を開けての作業は行わないでください。
必要な場合は、電気工事店にご依頼ください。ランプ破損時、事故の原因となります。

●器具の清掃について・・・・ 汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞って
ふきとり乾いた布で仕上げてください。
アルカリ系洗剤、シンナー、ベンジンでふかないでください。
変色・変質の原因となります。
グローブにはＵＶカット処理を施し紫外線による変退色を低減させておりますが
多少の変色は予めご了承ください。また著しい変退色の場合は補修部品にて交換を
おすすめします。
強い水圧をかけての清掃はしないでください。
感電の原因となります。

●ランプについて・・・・・・ 万一、衝撃などにより、ランプが破損してしまった場合のランプ補修は、
販売店・電気工事店にご依頼ください。

定　格

	電　圧	入力電流	消費電力	周　波　数	ランプ電力
エバーライト50	AC100 － 242V	0.58 － 0.24A	57 － 55W	50Hz／60Hz 共　用	50W
エバーライト140		1.65 － 0.70A	160 － 155W		140W

パナソニック株式会社 施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571－8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先 パナソニックお客様ご相談センター 0120-878-365(フリーダイアル) 0120-878-236(FAX)

DS0810-021211